

## 古典的ケース／Case1：分娩中の女性

35 年前、ある若い女性が第一子を分娩中だった。

陣痛が来るのに時間がかかり、彼女は自分の体力が消耗していると感じていた。

「先生、私は死んでしまう、絶対に乗り切れないです」と叫んでいた。

私は彼女の恐怖を笑ったりからかったりせず、RX30c. を一回投与した。

次の陣痛がきた時、彼女は黙って上手にいきんだ。

10 分後、膣の熱く乾いた状態が、湿った正常の状態に変わっていた。

陣痛が来るたびにいきんで、35 分で出産できた。

たった一回の服用で十分だったのである。

RX がシミリマム *similimum*（最類似）レメディだったため、1 時間もしない間に、恐怖と悲観が喜びと陽気さに変わったのだ。